



## 2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月8日

上場会社名 フルテック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6546 URL <https://www.fulltech1963.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 重幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 田中 康之 (TEL) (011)-222-3572  
 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	3,475	6.0	110	△55.1	117	△54.4	82	△52.8
2019年12月期第1四半期	3,279	—	247	—	256	—	174	—

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 26百万円(△84.8%) 2019年12月期第1四半期 176百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	15.37	—
2019年12月期第1四半期	32.53	—

(注) 1. 当社は2018年12月期より決算日を3月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、2018年12月期第1四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年6月30日)と2019年12月期第1四半期連結累計期間(2019年1月1日から2019年3月31日)とは対象期間が異なるため、対前年同四半期増減率については記載していません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については潜在株式が存在しないため記載していません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	10,392	6,017	57.9
2019年12月期	10,559	6,086	57.6

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 6,017百万円 2019年12月期 6,086百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	10.00	—	18.00	28.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	10.00	—	18.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,100	5.6	630	△5.3	650	△7.7	370	△11.3	68.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	5,367,800株	2019年12月期	5,367,800株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	125株	2019年12月期	125株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	5,367,675株	2019年12月期1Q	5,367,675株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、当初緩やかな回復基調を示しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により景気は急速に悪化し、世界経済の減速懸念も増大していることから、先行きはさらに厳しい状況となることが予想されます。

このような状況下、当社グループは、収益力の一層の向上のため、従来からの首都圏における新規販売のシェアアップ、トータルリニューアル受注推進の継続に加え、保守契約率の向上に注力してまいりました。

以上の結果、売上高は3,475百万円（前年同四半期比6.0%増）、営業利益は110百万円（前年同四半期比55.1%減）、経常利益は117百万円（前年同四半期比54.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は82百万円（前年同四半期比52.8%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、当第1四半期連結会計期間より「その他」の区分に含まれている「付帯事業」のうち、取替工事に属する事業を「自動ドア関連」に区分変更したため、遡及適用後の数値で前年同期比較を行っております。

#### ① 自動ドア関連

新規販売、メンテナンス、リニューアル売上が共に堅調に増加し、売上高は2,010百万円（前年同四半期比1.6%増）となりました。利益につきましては、新規販売において工期の長い工事物件の売上等により採算が悪化し、セグメント利益（営業利益）は436百万円（前年同四半期比13.4%減）となりました。

#### ② 建具関連

前期からの受注残物件の竣工が多く、また、大型物件の売上が増加した結果、売上高は1,230百万円（前年同四半期比15.8%増）となりました。利益につきましては、採算性の低い大型物件の売上等により、セグメント損失（営業損失）は31百万円（前年同四半期は17百万円のセグメント利益（営業利益））となりました。

#### ③ その他

駐輪システム事業の売上減少により、売上高は234百万円（前年同四半期比1.6%減）、セグメント利益（営業利益）は29百万円（前年同四半期比20.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産額は、10,392百万円となり、前連結会計年度末と比べ166百万円の減少となりました。これは現金及び預金が426百万円、仕掛金が416百万円、電子記録債権が87百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が768百万円増加したこと等によるものであります。

負債総額は、4,375百万円となり、前連結会計年度末と比べ97百万円の減少となりました。これは未払法人税等が165百万円、流動負債のその他に含まれる前受収益が110百万円、未払金が90百万円、前受金が55百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が162百万円、賞与引当金が160百万円増加したこと等によるものであります。

純資産総額は、6,017百万円となり、前連結会計年度末と比べ69百万円の減少となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益82百万円の計上と配当金96百万円の支払、その他有価証券評価差額金が56百万円減少したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては2020年2月7日の「2019年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大による業績への影響を現時点で見通すことは困難であり、今後、影響度を見極めた上で業績予想の修正が必要な場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,484,908	2,058,429
受取手形及び売掛金	1,653,074	2,421,732
電子記録債権	517,395	430,132
仕掛品	1,507,026	1,090,447
原材料及び貯蔵品	154,390	184,126
その他	577,918	342,632
貸倒引当金	△1,979	△2,312
流動資産合計	6,892,735	6,525,188
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,073,743	1,068,199
土地	1,410,856	1,414,325
その他（純額）	95,813	301,065
有形固定資産合計	2,580,413	2,783,589
無形固定資産		
その他	147,919	165,393
無形固定資産合計	147,919	165,393
投資その他の資産		
その他	959,643	939,775
貸倒引当金	△21,416	△21,416
投資その他の資産合計	938,226	918,358
固定資産合計	3,666,559	3,867,341
資産合計	10,559,294	10,392,529

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,274,564	2,437,478
短期借入金	134,748	134,748
未払法人税等	240,755	75,489
賞与引当金	—	160,023
製品保証引当金	4,119	4,107
工事損失引当金	230	377
その他	1,104,473	903,757
流動負債合計	3,758,890	3,715,980
固定負債		
長期借入金	227,294	193,273
役員退職慰労引当金	222,830	218,700
退職給付に係る負債	253,534	239,096
その他	9,893	8,385
固定負債合計	713,552	659,455
負債合計	4,472,443	4,375,436
純資産の部		
株主資本		
資本金	329,304	329,304
資本剰余金	289,864	289,864
利益剰余金	5,342,656	5,328,527
自己株式	△200	△200
株主資本合計	5,961,624	5,947,495
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167,456	110,781
退職給付に係る調整累計額	△42,229	△41,183
その他の包括利益累計額合計	125,226	69,597
純資産合計	6,086,851	6,017,093
負債純資産合計	10,559,294	10,392,529

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)
売上高	3,279,850	3,475,156
売上原価	2,218,867	2,510,742
売上総利益	1,060,983	964,413
販売費及び一般管理費	813,954	853,547
営業利益	247,028	110,865
営業外収益		
受取利息	54	47
受取配当金	2,380	2,975
作業くず売却益	2,279	1,888
受取補償金	2,753	—
その他	3,154	1,831
営業外収益合計	10,620	6,742
営業外費用		
支払利息	68	392
リース解約損	649	92
営業外費用合計	718	484
経常利益	256,931	117,124
特別利益		
固定資産売却益	536	—
特別利益合計	536	—
特別損失		
固定資産除却損	—	729
減損損失	222	—
特別損失合計	222	729
税金等調整前四半期純利益	257,245	116,394
法人税、住民税及び事業税	131,336	65,054
法人税等調整額	△48,703	△31,149
法人税等合計	82,633	33,905
四半期純利益	174,612	82,489
親会社株主に帰属する四半期純利益	174,612	82,489

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	174,612	82,489
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	493	△56,674
退職給付に係る調整額	1,564	1,046
その他の包括利益合計	2,057	△55,628
四半期包括利益	176,670	26,860
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	176,670	26,860



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,979,836	1,062,007	3,041,843	238,007	3,279,850
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	2,634	2,634
計	1,979,836	1,062,007	3,041,843	240,641	3,282,485
セグメント利益	503,782	17,198	520,981	37,030	558,011

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	520,981
「その他」の区分の利益	37,030
全社費用(注)	△345,959
棚卸資産の調整額	25,976
その他の調整額	9,000
四半期連結損益計算書の営業利益	247,028

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,010,836	1,230,154	3,240,990	234,165	3,475,156
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	10,035	10,035
計	2,010,836	1,230,154	3,240,990	244,200	3,485,191
セグメント利益 又は損失(△)	436,358	△31,451	404,907	29,406	434,313

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	404,907
「その他」の区分の利益	29,406
全社費用(注)	△369,755
棚卸資産の調整額	37,307
その他の調整額	9,000
四半期連結損益計算書の営業利益	110,865

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より経営管理体制の見直しを行い、「その他」の区分に含まれている「付帯事業」のうち、取替工事に属する事業を「自動ドア関連」に区分変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。